



アジア選手権8連覇を達成し、表彰台の中央で喜ぶ山本幸平 (athlebank提供)

山本(幕別)リオへまた一歩

MTBクロカン
アジア選手権 独走で8連覇

【タイ】自転車マウンテンバイク(MTB)のアジア選手権は8日、タイのチャイナートでクロスカントリー男子エリートが行われ、幕別町出身の山本幸平選手(TREK FACTORY)国際自然環境アウトドア専門学校、帯農高出身が8連覇を達成した。山本は昨年の同選手権優勝で日本のMTB種目のリオデジャネイロ五輪出場枠を一つ獲得。2008年の北京、12年のロンドンに続く3度目の五輪出場が有力視されている。

レースは1周5.2キロのコースを5周。山本は1周目で先頭に立つとそのままトップを譲らず独走した。2位のカザフスタンの選手に追い上げられたが、1時間11分51秒と2位に38秒差をつけ09年から続くアジア王座を守り切った。

各国の五輪出場枠は、国際自転車競技連合(UCI)

が5月末までにワールドカップ(W杯)の順位などを基に発表する予定。ロンドン五輪では、日本の枠は1つだった。4月26日現在、UCIの世界個人ランキングは山本が日本人最上位の45位。UCIの出場枠を得られなかった場合は、昨年獲得した枠で国内選考会の15位以内に入るなど好調。15日の国内選考会でも快勝を目指す。

山本は4月24日のW杯今季開幕戦(豪)で自己最高の15位に入るなど好調。15日の国内選考会でも快勝を

(松村智裕)